



令和7年7月10日

世界各国の大学から福島大学へ

やって来たインターン生に学ぼう！

～ 市内児童・生徒とインターン生の国際交流！～

本市の義務教育学校、中学校児童生徒とインターンシップで本市に所在する大学へ来福している海外の大学生・大学院生が授業を通じて、語学力(英語)向上や異文化学習など国際力を高める交流を行います。

また、インターンシップ生には、研究の一環として、授業や学校活動などを通じて、日本文化体験や福島の今を知る機会を創出します。

記

【プログラム A】

1. 日時/令和7年7月15日(火)午前10時20分～午後1時50分
2. 場所/福島市立松陵義務教育学校
3. 内容/①6年生 書写の授業 自己紹介+日本の文化体験
②6年生 外国語授業 英語で交流
③給食
④9年生 外国語授業 自己紹介+英語で交流
4. 詳しくは、別紙をご覧ください。

【プログラム B】

1. 日時/令和7年7月16日(水)午前10時35分～午後0時25分
2. 場所/福島市立飯野中学校
3. 内容/①中学3年生 外国語の授業 自己紹介+英語で交流
※2校時を通して実施
4. 詳しくは、別紙をご覧ください。

[※取材を希望される場合、7月14日\(月\)午後5時までご連絡ください。](#)

担当：教育施設管理課、学校教育課
課長 半澤 芳賀沼
電話 024-525-3706(施設直通)
024-525-3782(学教直通)

記者配布資料

【別紙】

福島市では、福島駅東口再開発事業におけるコンベンション施設整備を進めるとともに、MICE 誘致を積極的に行っている。また、2025 年 3 月 19 日には、県内初となる「国際会議観光都市」の認定、2026 年 6 月には、パルセ飯坂を会場に国際会議が開催されるなど、様々な MICE 事業が展開されている。

また、市内の高等教育機関は、世界各国から様々なインターン生を受け入れており、本市は、各校と連携し、子どもたちの英語力向上、異文化理解、国際交流促進のため、インターン生と児童生徒の交流の機会を創出している。

【プログラム A】

1. インターン生

氏 名 : Mr. Hassan Ali Mohammed Salmin Ahmad

ハッサン・アリ・アフマド

大 学 ・専攻: Khalifa University, B.Sc Chemical Engineering, Junior (Age 22)

UAE カリファ大学 化学工学科 学士課程 3 年(22 歳)

2. インターンシップ概要

プログラム名 : 令和 7 年度日本国際協力センター(JICE)UAE インターンシップ・プログラム

※ 経済産業省資源エネルギー庁の協力下 2012 年(平成 24 年)に開始した、UAE の大学生対象のインターンシップ事業で、2024 年(令和 6 年)までに約 125 名のインターン生を輩出している。

期 間 : 2025/6/9 - 2025/8/1 (6/2~6/6、JICE 東京本部で事前研修(日本語会話基礎、ビジネスマナー等)受講、8/6 修了式)

受入れ先 : 国立大学法人 福島大学 環境放射能研究所

指導教授 : 上記研究所 難波謙二所長

【プログラム B】

3. インターン生

氏 名 : Aisha Indreswari Arsyaningrum

アイシャ・アルシャニンラム

大 学 : Harvard T.H. Chan School of Public Health, Master of Public Health, 1st year

米国ハーバード大学 T.H. Chan 公衆衛生大学院 公衆衛生学修士課程 2 年

(※) Aisha さんは、ハーバード大学が主催する「福島フィールドトリップコース」に参加し、本年 1 月に、初めて来福しました。コースの中で「リスクコミュニケーション」に関するまとめを行ったのち、「その実践を行いたい」ことを表明したうえで福島市内での研修を希望し、今回実現しました。

4. インターン概要

期 間 : 2025/7/9 - 2025/7/23 (事前・事後はオンラインで研修)

受入れ先 : 公立大学法人 福島県立医科大学、福島市ほか

指導教員 : 公立大学法人 福島県立医科大学 医学部助教 アミール 偉

事業概要 : ハーバード大学 T.H. Chan 公衆衛生大学院 公衆衛生学修士課程 実践研修

(プラクティカム／practicum: 卒業論文研究の代わりに、公衆衛生分野における実践を行い、その結果を報告するもの)

小・中学生が外国人インターン生と交流！ ～世界の大学から福島へ～

【プログラムA】

1. 日時/令和7年7月15日(火) 午前10時20分～午後1時50分
2. 場所/福島市立松陵義務教育学校
3. 内容/

①6年生	書写の授業	自己紹介+日本の文化体験
②6年生	外国語授業	英語で交流
③給食		
④9年生	外国語授業	自己紹介+英語で交流



【インターン生】

氏 名 : Mr. Hassan Ali Mohammed Salmin Ahmad ハッサン・アリ・アフマド
 大学・専攻 : Khalifa University, B.Sc Chemical Engineering, Junior (Age 22)
 UAE カリファ大学 化学工学科 学士課程3年(22歳)

【インターン概要】

プログラム名 : 令和7年度日本国際協力センター(JICE) UAEインターンシップ・プログラム
※経済産業省資源エネルギー庁の協力下2012年(平成24年)に開始した、UAEの大学生対象のインターンシップ事業で、2024年(令和6年)までに約125名のインターン生を輩出している。

期 間 : 2025/6/9 - 2025/8/1
(6/2～6/6、JICE東京本部で事前研修(日本語会話基礎、ビジネスマナー等)受講、8/6 修了式)

受入れ先 : 国立大学法人 福島大学 環境放射能研究所
 指導教授 : 上記研究所 難波謙二所長

小・中学生が外国人インターン生と交流！ ～世界の大学から福島へ～

【プログラムB】

1. 日時/令和7年7月16日（水）午前10時35分～午後0時25分
2. 場所/福島市立飯野中学校
3. 内容/①中学3年生 外国語の授業 自己紹介＋英語で交流
※2校時通して実施
※グループワーク



【インターン生】

氏名 : Aisha Indreswari Arsyaningrum アイシャ・アルシャニンラム
大学 : Harvard T.H. Chan School of Public Health, Master of Public Health,
1st year
米国ハーバード大学T.H. Chan公衆衛生大学院 公衆衛生学修士課程2年

(※) Aishaさんは、ハーバード大学が主催する「福島フィールドトリップコース」に参加し、本年1月に、初めて来福。コースの中で「リスクコミュニケーション」に関するまとめを行ったのち、「その実践を行いたい」と再度、福島市での研修を希望。

【インターン概要】

期間 : 2025/7/9 - 2025/7/23 (事前・事後はオンラインで研修)
受入れ先 : 公立大学法人 福島県立医科大学、福島市ほか
指導教員 : 公立大学法人 福島県立医科大学 医学部助教 アミール 偉
事業概要 : ハーバード大学T.H. Chan公衆衛生大学院 公衆衛生学修士課程 実践研修
(プラクティカム/practicum: 卒業論文研究の代わりに、公衆衛生分野における実践を行い、その結果を報告するもの)